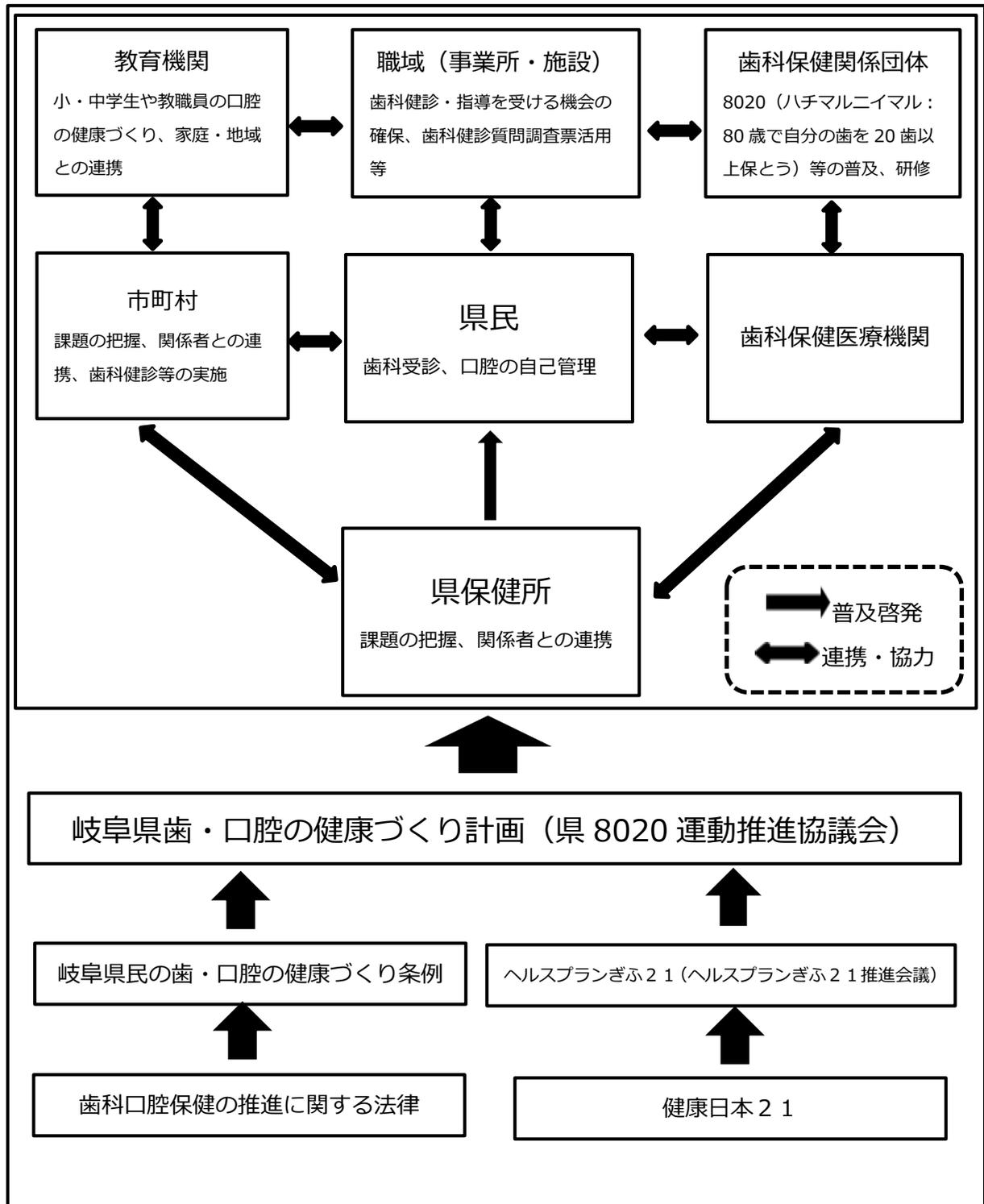


4 8020運動の推進体系図

県民に対して8020運動を推進するため、保健・医療・福祉関係機関・団体等の連携・協働による普及啓発が必要です。



8020運動の推進において、関係者が担う役割と取組

県民（家族・地域住民）

歯のセルフチェック、食後の正しい歯みがき、かかりつけ歯科医への定期的な歯科受診、歯科保健事業への参加

市町村

歯科健診・歯科保健指導の実施、幼児期のフッ化物塗布、学校等でのフッ化物洗口等の実施、関係者との連携

教育関係者

小・中学生や教職員の歯科健診・指導の実施、施設でのフッ化物洗口の実施、関係者との連携

事業者・保険者

歯科健診・歯科保健指導を受ける機会の確保、口腔と全身の健康の関係の普及等

歯科医療等業務従事者（歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士）

医療機関との連携（がん・脳卒中・心疾患・糖尿病等の患者への歯科口腔保健サービス提供体制の構築）、学校等でのフッ化物洗口の実施・推進、8020運動の普及、関係者への研修、県や市町村での歯科保健事業への協力

保健・医療・福祉関係団体

○看護協会

口腔ケアの推進

○栄養士会

歯や健康に良いレシピの紹介、よく噛むことの推進

○食生活改善推進員協議会

1口30回噛むことの推進（噛ミングサンマル）

○社会福祉関係

介護を必要とする高齢者や障がい者の口腔ケア、摂食・嚥下指導の実施

○病院

入院患者の周術期の口腔機能管理、入院患者の口腔ケア等の実施

県（保健・医療・福祉・教育関係課）

歯・口腔の健康づくり計画の策定・推進・評価、関係者との連携体制の整備、フッ化物応用の推進、歯科保健情報の収集・提供